岐阜大学機関リポジトリ
Gifu University Institutional Repository

高脂血症患者のアポＡ－Ⅳ遺伝子多型性に関する研究

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2008-03-12
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 清島, 満
	メールアドレス:
	所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12099/273

１．はしがき

アポA-IVは脂肪の吸収に伴って小腸粘膜で合成される特異なアポ蛋白である。このアポA-IV遺伝子には現在までに６種類の変異部位のあることがわかっている。しかしその臨床的意義に関しては不明である。本研究の目的は特にコドン347 と360 の２つの部位に注目して、まず日本人におけるその変異頻度を求めて欧米における報告と比較し、次いで高脂血症患者における変異頻度を健常者とを比較してその臨床的意義を明らかにしようとしたものである。

２．　研究組織

研究代表者：清島　満（岐阜大学医学部附属病院講師）

研究分担者：野間昭夫（岐阜大学医学部教授）

研究分担者：斉藤邦明（岐阜大学医学部助手）

３．　研究経費

平成７年度	１，４００千円
平成８年度	５００千円
計	１，９００千円